

## 建設業団体の活動状況について(5/17まで)

### 【1. 全国建設業協会の主な活動】

#### 〔①熊本県建設業協会(本部、12支部、建築部会、舗装部会)〕

- ・発災後から : 振興局と支部との協定に基づく支援活動
- ・4月19日から : 県と協会本部との基本協定に基づく支援活動

#### ○被害情報収集活動(12支部)

- ・振興局の要請等により、道路・河川・海岸・砂防・急傾斜地の点検・安全パトロールなどを実施(4/14～)

#### ○応急復旧作業(本部・7支部・舗装部会)

- ・道路路面隆起・陥没、クラック等補修工事、危険箇所応急復旧(4/15～)
- ・県の要請により、道路啓開(本部 4/22)
- ・道路補修・崩落土砂撤去(熊本・玉名・菊池・阿蘇・上益城・宇城支部、本部、舗装部会)
- ・河川シート貼り、土のう積み、河川の応急復旧(阿蘇・玉名・上益城・八代支部)
- ・倒壊物撤去・がれき処理(熊本・菊池・阿蘇・上益城・宇城支部、舗装部会)
- ・下水道緊急工事(熊本支部)

#### ○被災者支援活動(4支部、建築部会)

- ・阿蘇南部で人命救助活動等(阿蘇支部 4/19、22～26)
- ・熊本市内で給水タンク運搬(熊本支部 4/16～22)
- ・毛布運搬(上益城支部 4/15)、支援物資調達・運搬(人吉支部、宇城支部)
- ・救援物資集積場支援・コンパネ配分(建築部会 4/21、23)

#### ○その他の活動(本部、1支部、建築部会)

- ・熊本新港の交通整理(熊本支部 4/15～18)
- ・応急危険度判定士派遣(建築部会 4/16～)
- ・県災对本部の要請で南阿蘇村へ灯光器(6基)、パワーショベル配置(本部 4/22)
- ・九州地整の要請で機材(夜間照明2基等)対応(本部 4/24)
- ・政府災对本部の要請で土のう袋5,000袋対応(本部 4/30)

#### 〔②九州各県建設業協会の活動〕

4月15日 佐賀県建設業協会が武雄市役所の要請で橘町R498号の緊急復旧を対応

4月18日、19日 福岡県建設業協会が九州地方整備局の要請で、支援物資を被災地へ輸送

4月22日23日 長崎県建設業協会が宇土市からの要請(カラーコーン、土のう、ブルーシート)に対応

4月22日 宮崎県建設業協会では、高千穂地区建設業協会等が南阿蘇地区の自主避難所へ生活物資を届けた(2トラック4台、軽トラック2台)

5月13日 宮崎県建設業協会会員企業2社(12名)が、避難所の夜間警備目的での照明作業に対応

## 【2. 日本建設業連合会(九州支部)の活動】

○NEXCO西日本から要請で下記作業を実施。

4月16日 大分自動車道由布岳PA付近での法面崩壊部分の土砂撤去

・18日 九州道3か所(神園跨道橋、栗原橋、府領跨道橋)、大分道1か所(福万川橋)復旧工事着手(27日完了)

・19日 秋津川橋付近の法面崩壊の復旧工事の作業開始  
熊本IC料金所ゲートの天井板撤去作業

・22日 九州道の跨道橋(日向2号橋)について撤去着手(27日完了)

・26日 九州道熊本IC付近PC橋サントル工事着手(27日完了)

○地方整備局の要請で下記作業を実施。

4月19日宇土市役所庁舎の解体方法検討に当たっての技術者派遣(技術者2名および専門工事業者1名を派遣)

・25日 九州地整より阿蘇大橋の現地調査

・26日 阿蘇大橋地区崩壊土砂撤去

○政府現地対策本部の要請で下記作業を実施。

4月21日 ブルーシート4000枚、土嚢大100、小10000枚をグランメッセ熊本に納入

5月 2日 ブルーシート1981枚、PPロープ170巻持込み。4日阿蘇市へ配送完了。

## 【4. その他の建設業団体の活動】

### ○全国管工事業協同組合連合会

・4月15日 水道事業者と協同で応急給水活動を開始。

・16日 熊本市内において、市内の会員企業が漏水調査、復旧作業に着手。

・18日 熊本県内の復旧作業の本格化に向け、九州支部、中国支部、四国支部が待機中。

・18日 支援物資 ペットボトル水500ml、10,992本を熊本市へ輸送。

・21日判明 全国の支部から23社、9単組、56名余が熊本市内で復旧工事の応援に当たっている。

・22日判明 以下の熊本県、大分県の市町で組合員が復旧工事の応援に当たっている。益城町(宮崎市組合6名)、阿蘇市(大分市組合17名)、由布市(大分市組合7名、臼杵市組合1名)、別府市(大分市組合7名)、九重町(大分市組合2名)

・25日 熊本市より要請を受けた日本水道協会地方支部等を経由して各ブロックへ応急復旧への応援依頼(38班。380名程度)があり、漏水調査、断水洗管作業、漏水修理等を実施予定。(5/2現在全て派遣済み)

・27日 熊本市へ追加で20班200名の追加要請があり、宿泊先等が確保でき次第順次派遣予定。

・5月4日 4日現在で全国の各支部から58班、約580名を熊本市、益城町、西原村に応急復旧応援のため派遣中。

・5月15日 全国的な応援体制による応急復旧活動はほぼ終息。被害が大きかった益城町、御船町、西原村、南阿蘇村、阿蘇市等において九州支部、中国四国支部が引き続き対応中。

### ○全日本電気工事業工業組合連合会

4月18日 熊本市から協力要請があり、全九州電気工事業協会青年部が支援物資の輸送を27日から実施予定。

・数日前から熊本県電気工事業組合は、停電後の住宅等への通電前の電気保安確認を実施中。

・九州電力が実施している配電線・引込線の復旧工事に同社の委託電気工事会社として、会員企業も協力中。

1. 全国建設業協会の活動(4月14日 災害対策協力本部設置 4月19日義援金口座開設)

①熊本県建設業協会の活動

	4月14日(木)	4月15日(金)	4月16日(土)	4月17日(日)	4月18日(月)	4月19日(火)
本部				・電話会談(熊本河川国道事務所) ・会員所有重機等機材データの提供(陸上自衛隊)	・立野地区について対応(熊本河川国道事務所)	・県知事と基本協定書に基づく要請を受けた。未被災地区支部に対し、被災地での支援活動に参加可能会員を調査 ・土木部と意見交換会
熊本支部	・発生後連絡体制確保	・10~12時:路面隆起処理(熊本市) 1社6名 ・熊本新港の交通整理 24時間体制 3人3交代	・21時~:給水タンク運搬(熊本市) 6社6名 ・熊本新港の交通整理 24時間体制 3人3交代	・給水タンク運搬(熊本市) 20名 ・市役所と打合せ(落石、橋取付、道路亀裂、応急作業計画作成) ・熊本新港の交通整理 24時間体制 3人3交代	・6~21時:給水タンク運搬(熊本市) 20名 ・通行止め復旧(植木) ・現場調査(城南、沼山津) ・熊本新港の交通整理 24時間体制 3人3交代	・6~21時:給水タンク運搬(熊本市) 20名 ・沼山津4丁目第1号線道路補修 6名 12:00終了 ・バリケード設置沖新町 1社4名 8:00~17:00
荒尾支部	・発生後連絡体制確保 ・各社待機 ・安全パトロール ・パトロール(市町村道) 2社4名 22:30~	・安全パトロール	・8時~17時15分:河川海岸パトロール(振興局) ・パトロール(市町村道)10社20名 2:00~17:00		・7時:荒尾市対策本部解散を受け活動を一時休止	
玉名支部	・発生後連絡体制確保 ・各社待機 ・和水町地内町道の応急復旧(継続)	・安全パトロール(振興局) 20社39名、24河川1河川石積の崩れ報告	・安全パトロール(振興局) 8社15名、13河川異常なし ・国道501応急復旧 ・菊池川左岸応急復旧 ・玉名市天水地区市道の亀裂箇所補修 ・玉名市天水町石垣崩落撤去 ・国道208号ガレキ撤去 ・玉名市管内土砂運搬、道路段差補強、道路規制	・玉名市天水地区市道の亀裂箇所補修	・和水町地内町道の応急復旧 ・玉名市横島地内海岸堤防道路の復旧、市道、農道、用水路補修(継続) ・玉名市天水町石垣崩落撤去 ・玉名市管内クラック補修 ・国道443号(益城町寺迫)防護柵設置	・安全パトロール(振興局) 2社4名、2河川異常なし ・玉名管内高速道通行止め迂回路肝看板設置(10箇所) ・国道57号応急復旧 ・玉名市管内クラック補修 ・国道443号(益城町寺迫)防護柵設置
鹿本支部	・発生後連絡体制確保 ・各社待機 ・安全パトロール鹿北町多久岳間 3名 ・山鹿市方保田自主パトロール 2名	・7時30分~:山鹿市鹿北町急傾斜指定パトロール 4社5名 ・8時~:振興局と打合せ ・菊鹿町矢谷番所落石撤去 2名 ・山鹿市平山湯山県道自主パトロール 2名 ・山鹿市方保田自主パトロール 2名	・7時30分~:山鹿市急傾斜指定パトロール 7社7名 ・7時~:振興局と打合せ ・山鹿市平山湯山県道自主パトロール 2名	・安全パトロール山鹿市多久岳間 3名	・安全パトロール山鹿市多久岳間 3名 ・山鹿市方保田自主パトロール 2名	・安全パトロール山鹿市多久岳間 3名 ・山鹿市鹿北町柿道落石撤去 3名
菊池支部	・発生後連絡体制確保 ・各社待機 ・安全パトロール 1社3名	・振興局と打合せ ・ミルクロード崩落土砂撤去 1社20名 ・県道145号瀬田熊本線崩落撤去 1社9名 ・自主点検パトロール 6社	・振興局と打合せ ・ミルクロード崩落土砂撤去 1社20名 ・瀬田熊本線錦野地区応急復旧 4名 ・県道145号落石撤去 2名 ・自主点検パトロール 9社27名	・ミルクロード崩落土砂撤去 1社20名 ・瀬田熊本線錦野地区応急復旧 4名 ・大津植木線法面応急復旧 6名 ・大津管内交通規制等 1社4名 ・自主点検パトロール 5社15名	・振興局と打合せ ・ミルクロード崩落土砂撤去 1社20名 ・瀬田熊本線クラック補修 4名 ・自主点検パトロール 5社16名	・振興局と打合せ ・57号立野土砂撤去 1社20名 ・ミルクロード交通誘導 4名 ・県道36号応急復旧 4名 ・県道145号倒壊物撤去 2名 ・県道30号陥没箇所応急復旧 5名 ・自主点検パトロール 5社16名
阿蘇支部	・発生後連絡体制確保 ・各社待機	・朝~:振興局と打合せ(継続) ・自主点検パトロール(継続) ・応急作業(継続)		・道路舗装の補修 ・落石崩土の除去作業	・道路舗装のクラック対応 ・通行止めの看板立て ・落石対応	・阿蘇南部で人命救助活動
上益城支部	・発生後連絡体制確保 ・各社待機	・4時~:毛布運搬車出し(振興局) ・7時~:道路陥没立合復旧検討(国交省) ・御船保健所と県庁へ支援物資運搬 1:00~5:00 1社1名 ・益城町惣領(益城中学校)の雨対策 13:00~18:00 3社12名	6時~:益城町一円パトロール 2社2名	・振興局と打合せ	・PM~17時:県道応急対応(振興局) 12名、バックフォー3台	・24時間対応:県道応急対応(振興局) 9社50名
宇城支部	・発生後連絡体制確保 ・各社待機 ・R218崩土の交通規制指示 22:00~	・朝~:道路安全パトロール(振興局) ・管内全域危険箇所の応急復旧 全社	・25時50分~:218号線通行止めクラック復旧対応 ・自主点検パトロール 44社	・管内全域危険箇所の応急復旧 全社 ・自主点検パトロール 44社	・パトロール実施 ・復旧作業の備品受取(労働監督署) ・自主点検パトロール 44社	・自主点検パトロール 44社
八代支部	・支部対策本部設置 ・発生後連絡体制確保 ・各社待機	・砂防ダム点検(振興局) 6業者 8箇所18名 ・各社安全パトロール 6:00~ 176名	・8時30分~:緊急理事会 ・大鞘川県道鏡八代線付近土のう積 ・国道216号新萩原橋道路標識のポルト締め	・応急作業 2箇所	・各社持ち場パトロール、会社と現場の近隣後、振興局に報告(午前、午後各1回、16件報告(3件ほど緊急処理)) ・大鞘川築堤地割れ修繕作業 4	・各社持ち場パトロール、会社と現場の近隣後、振興局に報告(午前、午後各1回、3件ほど緊急処理) ・大鞘川築堤地割れ修繕作業 4
人吉支部	・発生後連絡体制確保 ・各社待機 ・夜~:安全パトロール	・6時~:安全パトロール			・緊急理事会 ・振興局と打合せ	・振興局と打合せ ・支援物資購入(自主活動)
芦北支部	・発生後連絡体制確保 ・各社待機	・朝~:道路等危険箇所対応 88名(市町村道含む。依頼あり) ・安全パトロール(振興局)	・7時~:道路等危険箇所パトロール及び急傾斜地の点検 95名	・砂防点検 10:00~16:00 2社6名	・8時~16時:砂防点検 8名+防災員4名	
天草支部	・発生後連絡体制確保 ・各社待機 ・安全パトロール実施(振興局)	・安全パトロール(振興局)	・安全パトロール(振興局)	・安全パトロール(振興局)	・理事会で対応内容を明日までに取りまとめ ・自主点検パトロール(30カ所)	・自主点検パトロール(30カ所)
建築部会	・発生後連絡体制確保 ・各社待機	・県建築課より危険度判定士の派遣要請・調査	・応急危険度判定士派遣(建築課) 9社16名	・応急危険度判定士派遣 益城町他(宮地、井)2名	・応急危険度判定士派遣 益城町他(井)1名	・県建築課より危険度判定の可能人員を調査要請 ・応急危険度判定士派遣 益城町他(草西、池崎)2名
舗装部会	・発生後連絡体制確保 ・各社待機		・道路陥没応急復旧(熊本市西部土木センター)		・復旧要請(熊本市) 12カ所 ・午前に担当決め、午後より実施 ・市道秋田第14号線中無田橋復旧 14時~ 1社5名 終了 ・安全パトロール ・市道蓮台寺町平田高架橋他 6社6名	・沼山津道路補修 60名

①熊本県建設業協会の活動

	4月20日(水)	4月21日(木)	4月22日(金)	4月23日(土)	4月24日(日)	4月25日(月)
本部	・未被災地域の被災地域での対応可否を舗装部に依頼	・県要請後の即対応に向け、未被災地区各支部長に依頼	・県土木部要請:被災地道路啓開(3か所)支援要請に対応 ・県災害対策本部要請:南阿蘇村人命救助地への灯光器(6基)配置対応 ・県災害対策本部要請:南阿蘇村人命救助地へパワーショベル配置	・熊本高森線14時50分応急復旧終了 ・南小国波野線崩土応急復旧継続中 ・グリーンロード崩土応急復旧継続中	・九州地方整備局防災課要請対応 機材等(夜間照明2基)対応(カラーコーン・規制看板・ブルーシート調達:調査対応)	・再調査:未被災地区支部に対し、被災地での支援活動参加可能会員を調査 ・支援資材現状調査:未被災支部対象 ・熊本県土木部監理課との意見交換 ・熊本河川国道事務所長との意見交換 ・会員企業現況確認調査
熊本支部	・6~21時:給水タンク運搬(熊本市)16名 ・沼山津4丁目現場調査	・6~21時:給水タンク運搬(熊本市)16名 ・熊本市より土のう1万袋の制作依頼 16社	・6~21時:給水タンク運搬(熊本市)180名 ・江津3丁目マンホール周囲の陥没補修 ・画図町所島の管渠部の陥没補修 ・城南現場調査 6名	・下水道関連補修 21カ所 ・中央区出水4丁目路面陥没補修 2カ所9名 ・城南地区家屋倒壊撤去 13カ所10名 ・坪井町落石防御用大型土のう積100袋 1カ所15名 ・秋津町堤防浸水大型土のう積200袋 1カ所6名	・下水道段差掘付 14ヶ所 24名 ・道路舗装補修 3ヶ所 6名 ・熊本市土木部長と打ち合わせ	・南区富合町MH周囲の陥没応急復旧 ・東区画図町MH周囲の陥没応急復旧 ・南区城南町家屋撤去 ・東区沼山津家屋撤去 ・東区秋津地区現場調査 5社5名 ・下水道段差掘付4カ所 4社12
荒尾支部						
玉名支部	・自主点検パトロール 21社 ・国道57号応急復旧 ・国道501号、県道1号熊本玉名線橋梁ボックス段差補修 ・玉名市道舗装打替 ・国道443号(益城町寺迫)防護柵設置	・自主点検パトロール 21社	・自主点検パトロール 21社 ・九州自動車道(益城町小池)段差補修 ・玉名市管内舗装補修	・和水町道のひび割れ補修	・和水町段差補修(継続)	・玉名市天水町河川擁壁の応急復旧 ・玉名管内案内板設置
鹿本支部	・山鹿市鹿北町柿道落石撤去 3名	・山鹿市鹿北町柿道落石撤去 3名	・山鹿市鹿北町土砂撤去 4名	・安全パトロール(菊鹿町路線)4名	・安全パトロール(菊鹿町路線)4名	・振興局と打合せ ・山鹿市名塚川、小坂川自主パトロール 3名 ・山鹿市方保田自主パトロール 2名
菊池支部	・振興局と打合せ ・県道45号阿蘇公園菊池線崩落土砂撤去応急復旧 1社13名 ・57号立野土砂撤出 1社20名 ・57号立野土砂撤出 1社20名 ・ミルクロード土砂撤去 6名 ・ミルクロード路面補修 8名 ・ミルクロード交通誘導 4名 ・県道36号応急復旧 4名 ・自主点検パトロール 3社7名	・振興局と打合せ ・57号立野土砂撤出 1社20名 ・大津植木線法面応急復旧 6名 ・ミルクロード土砂撤去 6名 ・ミルクロード交通誘導 4名 ・県道145号応急復旧 3名 ・自主点検パトロール 5社18名	・県道45号阿蘇公園菊池線崩落土砂撤去応急復旧 1社13名 ・57号立野土砂撤出 20名 ・ミルクロード交通誘導 3名 ・菊池菊水線クラック補修 15名 ・県道145号建物崩壊物撤去 4名 ・自主点検パトロール 6社28名	・市町村分天津・菊陽線応急復旧稼働中 ・57号立野土砂撤出 1社20名 ・ミルクロード交通誘導 3名 ・菊池菊水線路面補修 18名 ・県道145号応急復旧 6名 ・県道40号南小国波野線現場調査 1社2名 ・自主点検パトロール 3社7名	・県道45号阿蘇公園菊池線崩落土砂撤去応急復旧 1社7名 ・県道57号阿蘇立野阿蘇大橋周辺崩落土砂撤去 1社20名 ・自主点検パトロール 1社1名 ・県道23号菊池赤水線応急復旧 1社3名 ・ミルクロード交通誘導 1社5名	・県道45号阿蘇公園菊池線崩落土砂撤去応急復旧 1社7名 ・県道40号南小国波野線応急復旧 1社7名 ・自主点検パトロール ・県道23号菊池赤水線応急復旧 1社13名 ・県道145号瀬田熊本線応急復旧 1社6名 ・ミルクロード交通誘導 1社5名
阿蘇支部			・国道212号応急復旧 ・国道265号応急復旧 ・国道442号応急復旧 ・県道11号別府一の宮線応急復旧 ・県道110号阿蘇一の宮線応急復旧 ・安全パトロール ・道路啓開の為の現場調査 1社 ・人命救助(パワーショベル)3名	・安全パトロール 7社14名 16路線60箇所 ・応急措置 7社73名 10路線72箇所 ・南小国波野線応急復旧 ・国道212号(阿蘇市)応急復旧 ・国道325号(高森町)応急復旧 ・草千里浜栃木線(南阿蘇村)応急復旧 ・人命救助(パワーショベル)6名	・安全パトロール 1社3名 3路線16箇所 ・応急措置 3社38名 5路線18箇所 ・南小国波野線応急復旧 ・国道212号(阿蘇市)応急復旧 ・国道325号(高森町)応急復旧 ・草千里浜栃木線(南阿蘇村)応急復旧 ・人命救助(パワーショベル)6名	・安全パトロール 10社20名 21路線41箇所 ・応急措置 10社28名 10路線21箇所 ・南小国波野線応急復旧 ・国道212号(阿蘇市)応急復旧 ・国道325号(高森町)応急復旧 ・草千里浜栃木線(南阿蘇村)応急復旧 ・人命救助(パワーショベル)6名
上益城支部	・61名9社 内13名 県道対応(本日より復旧終了) ・国道443一時復旧終了 ・町道復旧作業中	・河川シート貼り 36名 ・応急工事(資材の確認など)の為の現場調査 5名 ・道路啓開(通行確保)の為の現場調査 5名	・県道235号益城菊陽線補修 ・県道50号熊本嘉島線補修 64名5社	・57号線益城矢部線落石対応 ・妙見川、鉄砂川シート貼り ・御船地区クラック補修、地すべり対応(シート貼り) ・道路調査(嘉島、御船、甲佐) 55名	・国道445号御船滝尾付近土のう積 ・国道445号七滝付近路面整備 15名 ・57号益城矢部線崩土撤去 2社4名 ・土木部技術管理課と打合せ	・国道445号クラック補修看板設置 ・国道443号垂直補強土壁 ・57号益城矢部線崩土撤去 ・県道28号熊本高森線バリケード設置 ・県道105号小川甲佐線バリケード設置 ・益城地区河川調査 ・著町橋段差補修 ・布田川木山川土砂撤去バリケード設置
宇城支部	・自主点検パトロール 44社	・自主点検パトロール 44社	・振興局と打合せ ・自主点検パトロール 44社	・市依頼ブロック塀、ガレキ処理	・高森益城町寺迫交差点付近応急復旧 ・グリーンロード益城崩土土砂撤去	・市依頼ブロック塀、ガレキ処理 ・支援物資配布 ・高森益城町寺迫交差点付近家屋撤去 ・グリーンロード益城崩土土砂撤去
八代支部	・安全パトロール(養生箇所アリ) ・自主点検パトロール(市町村道含む) ・大鞘川崩落箇所シート養生	・安全パトロール ・自主点検パトロール(市町村道含む)	・安全パトロール ・自主点検パトロール(市町村道含む)	・安全パトロール ・自主点検パトロール(市町村道含む)	・安全パトロール 176名 ・自主点検パトロール(市町村道含む)	・自主点検パトロール(市町村道含む)
人吉支部	・支援物資運搬(自主活動)	・緊急全体会議(支援体制の確認等)	・支援物資運搬(自主活動)			
芦北支部	・安全パトロール					・自主点検パトロール
天草支部	・自主点検パトロール(30か所)	・自主点検パトロール(30か所)	・自主点検パトロール(7カ所)	・自主点検パトロール	・自主点検パトロール	・自主点検パトロール 38社160名
建築部会	・応急危険度判定作業 益城町他(宮地、草西、井)3名	・応急危険度判定作業 2名 ・救援物資集積物支援業務 2名 ・コンパネ50枚を市へ配分(フォークリフト道路の整備用)	・応急危険度判定作業 益城町他(草西、井、池崎) 3名	・コンパネ110枚を市へ配分 1社3名 ・応急危険度判定 御船町他(金子、井、宮地、川内) 3社3名	・応急危険度判定(井)1社1名 ・応急危険度判定士派遣再要請依頼	・応急危険度判定 益城町他(草西、井) 2社2名 ・被災地の支援資材調査
舗装部会	・市道沼山津第6号線沼山津橋他7カ所(20日までに完了) ・市道蓮台寺平田高架橋他4カ所(明日以降着工予定)	・沼山津道路補修、ガレキ撤去	・市道蓮台寺町13号線 平田高架橋 応急完了 5名 ・一般県道小池竜田線沼山津橋 5名	・熊本市東部、西部、南部地区の管内道路の応急復旧 8社50名	・南区富合町現場調査 2社3名	・富合町、城南町、西部土不センター管内応急復旧 12社110名

①熊本県建設業協会の活動

	4月26日(火)	4月27日(水)	4月28日(木)	4月29日(金)	4月30日(土)	5月1日(日)
本部	・国土交通省要請への対応として、阿蘇支部での体制整備を依頼	・熊本地震災害対策会議実施(常任理事)	・熊本県土木部と意見交換・協議	・足立としゆき前国交省技監被災地入り対応 ・災害対策本部(杵掛氏)依頼資材(支部調査分)報告、安全標識(工用看板)等調達先紹介対応	・政府災害対策本部(杵掛氏:国土交通省)より土嚢袋5,000袋の資材調達要請(甲佐町要請)対応→菊池支部調査の5,960袋の内5,000袋で菊池支部対応	・政府災害対策本部より支援に向けた相談(中止)
熊本支部	・下水道段差据付2カ所 2社6名 ・東区3箇所、中央区4箇所、西区5箇所、南区10箇所、北区1箇所各市町道応急復旧	・下水道段差据付2カ所 4社12名 ・ゴミステーション他ブロック瓦撤去 3社6名 ・東区3箇所、中央区5箇所、西区5箇所、南区10箇所、北区1箇所各市町道応急復旧	・下水道緊急工事25箇所 10社75名 ・西区花園現場調査 3社3名 ・東区3箇所、中央区5箇所、西区5箇所、南区8箇所、北区1箇所各市町道応急復旧	・支部対策本部で情報収集 8名 ・下水道緊急工事19箇所 30名 ・ブロック、瓦撤去25箇所 75名 ・東区沼山津現場調査 3名	・支部対策本部で情報収集 8名 ・柿原公園現場調査 2名 ・龍田西小学校側現場調査 2名	・支部対策本部で情報収集 5名 ・下水道緊急工事対応8箇所 18人
荒尾支部						
玉名支部	・県道1号熊本玉名線橋梁ボックス段差補修 ・国道3号橋梁ボックス段差補修			・国道3号線(清水バイパス)舗装復旧工事		
鹿本支部	・振興局と打合せ ・市町村道動きなし(山鹿市より依頼なし) ・山鹿市蜷の原川・荒瀬排水機場自主パトロール 2名	・県道196号鹿本松尾線、37号熊本菊陽線、9号日田鹿本線自主パトロール 3名	・県道196号鹿本松尾線、県道37号熊本菊陽線、熊本県道9号日田鹿本線自主パトロール 2名 ・山鹿市急傾斜部自主パトロール 2名			・振興局、市役所との打ち合わせ
菊池支部	・県道45号阿蘇公園菊池線崩落土砂撤去応急復旧 1社11名 ・県道207号瀬田竜田線交通誘導 1社5名 ・県道145号瀬田熊本線応急復旧 1社5名 ・県道23号菊池赤水線応急復旧 1社11名 ・市道立門伊野1号線応急復旧 1社3名 ・ミルクロード交通誘導 1社5名 ・県道40号南小国波野線応急復旧 1社6名	・県道45号阿蘇公園菊池線崩落土砂撤去応急復旧 1社7名 ・県道40号南小国波野線応急復旧 1社5名 ・未来大橋歩道段差応急復旧 1社3名 ・県道145号瀬田熊本線応急復旧 1社5名 ・ミルクロード交通誘導 1社5名	・県道138号辛川鹿本線応急復旧 2名 ・県道145号瀬田熊本線応急復旧 5名 ・県道36号熊本益城大津線飛行場トンネル内応急復旧 5名 ・未来大橋上流歩道応急復旧 2名 ・県道40号南小国波野線応急復旧 4名 ・県道145号瀬田熊本線応急復旧 4名 ・県道207号瀬田竜田線応急復旧 9名 ・県道23号菊池赤水線応急復旧 5名	・県道145号瀬田熊本線応急復旧 4名 ・県道202号矢護川大津線応急復旧 10名 ・県道145号瀬田熊本線応急復旧(舗装) 9名 ・菊陽町全県道パトロール 3名 ・県道45号阿蘇公園土砂撤去 5名 ・県道40号南小国波野線応急復旧 8名 ・県道207号瀬田竜田線、ミルクロード、県道23号菊池赤水線交通誘導 4名	・県道45号阿蘇公園土砂撤去 11名 ・菊陽町全県道パトロール 10名 ・県道145号瀬田熊本線、県道202号矢護川大津線、ミルクロード応急復旧 ・県道23号菊池赤水線、県道207号瀬田竜田線交通誘導 23名 ・県道40号南小国波野線応急復旧 7名	・県道45号阿蘇公園土砂撤去 17名 ・県道40号南小国波野線応急復旧 7名 ・県道207号瀬田竜田線交通誘導 4名 ・菊池管内パトロール 3名 ・菊陽町全県道パトロール 3名
阿蘇支部	・南小国波野線応急復旧 ・国道212号(阿蘇市)応急復旧 ・国道325号(高森町)応急復旧 ・県道299号草千里浜橋木線(南阿蘇村)応急復旧 ・人命救助(パワーショベル)2名	・国道325号道路補修 ・県道111号阿蘇吉田線パトロール ・県道149号河陰阿蘇線パトロール ・火の鳥温泉付土砂撤去	・国道325号舗装補修 ・県道110号阿蘇一の宮線舗装補修 ・県道11号別府一の宮線舗装補修 ・県道111号阿蘇吉田線舗装補修 ・火の鳥温泉付近土砂撤去 ・県道298号阿蘇公園下野線舗装補修、車線拡張、土のう作成、土砂撤去 ・安全パトロール	・国道57号(東海大入口前)大型土のう作成・運搬、崩土撤去・堀削積込、土砂運搬、構造物撤去 ・県道298号阿蘇公園下野線道路補修 ・国道325号舗装補修 ・県道149号河陰阿蘇線迂回路設置 ・火の鳥温泉付近大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・山王谷川河道確保、大型土のう作成・設置 ・県道11号別府一の宮線仮設防護柵設置 ・県道299号草千里浜橋木線道路補修	・国道57号(東海大入口前)大型土のう作成・運搬、崩土撤去・堀削積込、土砂運搬、構造物撤去 ・県道298号阿蘇公園下野線道路補修 ・国道325号舗装補修 ・県道149号河陰阿蘇線迂回路設置 ・火の鳥温泉付近大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・山王谷川河道確保、大型土のう作成・設置 ・県道11号別府一の宮線仮設防護柵設置 ・県道299号草千里浜橋木線道路補修	・国道57号(東海大入口前)大型土のう作成・運搬、崩土撤去・堀削積込、土砂運搬、構造物撤去 ・県道298号阿蘇公園下野線道路補修 ・国道325号舗装補修 ・県道149号河陰阿蘇線迂回路設置 ・火の鳥温泉付近大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・山王谷川河道確保、大型土のう作成・設置 ・県道11号別府一の宮線仮設防護柵設置 ・県道299号草千里浜橋木線道路補修 ・南阿蘇村、西原村水道仮設
上益城支部	・県道57号益城矢部線崩落石崩土除去 ・布田川河川崩土撤去 ・国道445大型土のう積 ・国道443補強 5社25名 ・県道235号益城菊陽線補修 ・県道28号熊本高森線補修 他4社50名 ・矢部川構造物、山都町林道、益城河川調査 5社7名	・県道57号益城矢部線崩土除去 ・県道235号益城菊陽線領橋看板設置 ・県道28号熊本高森線家屋倒壊バリケード設置 ・県道106嘉島甲佐線バリケード設置 ・県道221号田代御船線古閑バス停クラック段差補修 ・布田川河川倒木撤去 ・鉄砂川、木山川、岩戸川、赤井川、妙見川、小谷川土のう設置、シート貼、クラック補修 11社60名	・県道57号益城矢部線崩土除去 ・布田川崩土倒木撤去 ・県道153号清和砥用線防護壁設置/県道151号清和高森線/県道212号津留柳線クラック補修 14名 ・鉄砂川/岩戸川シート貼、大型土のう、クラック補修 11名 ・木山川調査 9名 ・県道28号熊本高森線/県道235号益城菊陽線他舗装補修 80名	・県道57号益城矢部線崩土除去、布田川崩土倒木撤去 14名 ・岩戸川、赤井川大型土嚢設置、クラック補修 9名 ・県道153号清和砥用線崩落石防護壁設置、クラック舗装 9名 ・木山川、鉄砂川、妙見川シート張 8名 ・木山川調査 10名 ・県道28号熊本高森線/県道235号益城菊陽線他舗装補修 80名	・県道57号益城矢部線崩土除去、布田川崩土倒木撤去 14名 ・木山川、岩戸川、赤井川シート張、大型土のう設置、クラック補修 9名 ・県道153号清和砥用線クラック補修 6名 ・木山川調査 10名 ・県道28号熊本高森線/県道235号益城菊陽線他舗装補修 80名 ・木山川大型土のう作成 80名	・県道57号益城矢部線、県道28号熊本高森線、国道443号、他上益城管内県道応急復旧 80人 ・木山川大型土のう作成 80名 ・町道、河川シート張、崩落土倒木除去 250名
宇城支部	・自主パトロール ・市依頼ガレキ処理 ・高森益城町寺迫交差点付近家屋撤去 ・グリーンロード益城崩土土砂撤去	・自主パトロール ・市依頼ガレキ処理 ・グリーンロード益城急対策及び舗装補修	・自主パトロール ・市依頼ガレキ処理			
八代支部	・自主点検パトロール(市町村道含む)	・自主点検パトロール(市町村道含む) ・振興局と打合せ	・自主点検パトロール(市町村道含む)	・自主点検パトロール(市町村道含む)	・自主点検パトロール(市町村道含む)	・自主点検パトロール(市町村道含む)
人吉支部	・国県道及び市町村道パトロール 2社4名	・国県道及び市町村道パトロール 2社4名				・国県道及び市町村道パトロール 2社4名
芦北支部						
天草支部		・自主点検パトロール(天草市管内市道、上天草市管内市道、葦北町道異常なし)				
建築部会	・応急危険度判定 3社3名 ・地震対策会議実施(関係7団体)	・応急危険度判定 3社3名	・応急危険度判定 4社4名	・応急危険度判定 3社3名	・応急危険度判定 3社3名	・応急危険度判定 3社3名
舗装部会	・西武土木センター、東部土木センター管内、緑川(国交省)他応急復旧 13社113名	・西部土木センター、東部土木センター管内のガレキ、支障物の撤去 14社70名	・西部土木センター、東部土木センター管内のガレキ、支障物の撤去 12社105名	・熊本市東部土木センター管内道路ガレキ撤去、舗装補修 30名 ・熊本市西部土木センター管内道路舗装補修 44名 ・熊本市北部土木センター管内道路舗装補修 14名	・熊本市東部土木センター管内道路ガレキ撤去、舗装補修 25名 ・熊本市西部土木センター管内道路舗装補修 54名 ・熊本市北部土木センター管内道路舗装補修 4名	・熊本市東部土木センター管内道路ガレキ撤去、舗装補修 5名 ・熊本市西部土木センター管内道路舗装補修 26名 ・熊本市北部土木センター管内道路舗装補修 4名

①熊本県建設業協会の活動

	5月2日(月)	5月3日(火)	5月4日(水)	5月5日(木)	5月6日(金)	5月7日(土)
本部	・政府災害対策本部(沓掛氏:国土交通省)土のう1万枚 ブルーシート1100枚要請資材調達対応準備(阿蘇市、産山村)	・政府災害対策本部資材調達依頼(4月30日分)の書類提出(菊池支部:土のう5000袋分) ・政府災害対策本部資材調達依頼の手配(人吉支部:ブルーシート、菊池支部:土嚢袋他)		・参議院議員馬場先生来訪	・政府災害対策本部資材調達依頼分の書類提出	・情報収集(復興活動の対応など)
熊本支部	・支部対策本部で情報収集 8名 ・下水道緊急工事対応13箇所24人 ・東区11箇所、中央区3箇所、西区0箇所、南区6箇所、北区1箇所各市町道応急復旧 ・東区3箇所、中央区12箇所、西区3箇所、南区0箇所、北区14箇所各市町道ガレキ撤去	・支部対策本部で情報収集 5名 ・下水道緊急工事対応6箇所 ・ブロックガレキ撤去37箇所	・城南・植木地区現場調査 5社5名	・支部対策本部で情報収集 6名 ・下水道緊急工事対応2箇所 6名 ・各市町道応急復旧東区19箇所、中央区10箇所、西区5箇所、南区11箇所、北区1箇所 ・各市町道ガレキ撤去東区0箇所、中央区37箇所、西区0箇所、南区0箇所、北区0箇所	・支部対策本部で情報収集 8名 ・下水道緊急工事対応8箇所 24名 ・ブロック、ガレキ撤去121箇所 ・警根橋、新堀橋間崩落現場調査 3名	・支部対策本部で情報収集 7名 ・下水道緊急工事対応10箇所20名
荒尾支部						
玉名支部						
鹿本支部	・阿蘇仲間線応急復旧 3名 ・山鹿市方保田自主パトロール 2名					
菊池支部	・県道40号南小国波野線応急復旧完了 7名 ・県道45号阿蘇公園土砂撤去 10名 ・ミルクロード応急復旧 10名 ・ミルクロード交通誘導 4名 ・大津町県道パトロール 3名	・大津県道全線パトロール 3名 ・県道208号外牧大林線土砂撤去 5名 ・菊陽町全県道パトロール 2名 ・県道207号瀬田竜田線、ミルクロード、県道23号菊池赤水線交通誘導 4名	・大津県道全線パトロール 3名 ・県道39号阿蘇公園線土砂撤去 4名 ・菊陽町全県道パトロール 2名 ・南阿蘇村の1社に割り当て ・阿蘇振興局土木部長と打合せ ・国道325号土のう作成 ・県道299号草千里浜栃木線土砂撤去 1社5名 ・県道298号阿蘇公園下野線道路補修 ・県道149号河陰阿蘇線迂回路設置	・県道45号阿蘇公園線土砂撤去 4名 ・県道207号瀬田竜田線、ミルクロード、県道23号菊池赤水線交通誘導 4名 ・大津管内パトロール 3名 ・県道202号矢護川大津線歩道舗装 6名 ・菊陽町内全県道パトロール 2名	・県道207号瀬田竜田線、ミルクロード、県道23号菊池赤水線交通誘導 4名 ・大津管内パトロール 3名 ・菊陽町内全県道パトロール 3名	・県道207号瀬田竜田線、ミルクロード、県道23号菊池赤水線交通誘導 4名 ・大津管内パトロール 3名 ・菊陽町内全県道パトロール 2名 ・県道45号阿蘇公園線土砂撤去 10名
阿蘇支部	・県道298号阿蘇公園下野線道路補修 ・県道149号河陰阿蘇線迂回路設置 ・県道111号阿蘇吉田線大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・火の鳥温泉付近、山王谷川大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・沢津野下野線(村道)迂回路・防護柵設置 ・羅漢小野線(村道)大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・立野地区村道応急復旧 ・ダム工事用道路・乙ヶ瀬地区道路崩土除去	・県道299号草千里浜栃木線土砂撤去 1社5名 ・阿蘇振興局土木部長と打合せ ・県道298号阿蘇公園下野線道路補修 ・県道149号河陰阿蘇線迂回路設置 ・県道111号阿蘇吉田線大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・火の鳥温泉付近、山王谷川大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・羅漢小野線(村道)大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・立野地区村道応急復旧 ・南阿蘇村、西原村水道仮設	・振興局と打ち合わせて、阿蘇市、西原村に大型土嚢設置・シート被覆 14社に割り当て ・南阿蘇村の1社に割り当て ・阿蘇振興局土木部長と打合せ ・国道325号土のう作成 ・県道299号草千里浜栃木線土砂撤去 1社5名 ・県道298号阿蘇公園下野線道路補修 ・県道149号河陰阿蘇線迂回路設置 ・県道111号阿蘇吉田線大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・火の鳥温泉付近、山王谷川大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・羅漢小野線(村道)大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・立野地区村道応急復旧 ・南阿蘇村、西原村水道仮設	・西原村舗装復旧 ・火の鳥温泉付近土のう作成 ・立野地区村道応急復旧 ・県道149号河陰阿蘇線迂回路設置 ・山王谷川大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・県道299号草千里浜栃木線土砂撤去 他	・県道111号阿蘇吉田線大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・県道11号別府一の宮線応急復旧 ・県道149号河陰阿蘇線迂回路設置 ・火の鳥温泉付近土のう作成 ・山王谷川大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・県道299号草千里浜栃木線土砂撤去 ・羅漢小野線(村道)大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・立野地区村道応急復旧	・県道111号阿蘇吉田線大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・県道11号別府一の宮線応急復旧 ・県道149号河陰阿蘇線迂回路設置 ・火の鳥温泉付近土のう作成 ・山王谷川大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・県道299号草千里浜栃木線土砂撤去 ・羅漢小野線(村道)大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・立野地区村道応急復旧
上益城支部	・県道57号益城矢部線、県道28号熊本高森線、国道443号、他上益城管内県道応急復旧 80人 ・木山川大型土のう作成 80名 ・町道、河川シート張、落石崩土倒木除去 250名	・県道57号益城矢部線、県道28号熊本高森線、国道443号、他上益城管内県道応急復旧 80人 ・木山川堤防嵩上げ 20社120名 ・県道50号熊本嘉島線沿いシート掛け 6社25名 ・国道445号線防護柵取り付け	・県道57号益城矢部線、県道28号熊本高森線、国道443号、他上益城管内県道応急復旧(歩道など) 40人 ・木山川堤防嵩上げ 20社120名 ・県道50号熊本嘉島線沿いシート掛け 6社25名 ・国道445号線防護柵取り付け	・県道57号益城矢部線、県道28号熊本高森線、国道443号、他上益城管内県道応急復旧(歩道など) 40人 ・木山川堤防嵩上げ 20社120名 ・県道50号熊本嘉島線沿いシート掛け 6社25名 ・国道445号線防護柵取り付け	・県道57号益城矢部線、県道28号熊本高森線、国道443号、他上益城管内県道応急復旧(歩道など) 40人 ・木山川堤防嵩上げ 20社120名 ・県道50号熊本嘉島線沿いシート掛け 6社25名 ・国道445号線防護柵取り付け	・県道57号益城矢部線、県道28号熊本高森線、国道443号、他上益城管内県道応急復旧(歩道など) 40人 ・木山川堤防嵩上げ 20社120名 ・県道50号熊本嘉島線沿いシート掛け 6社25名 ・国道445号線防護柵取り付け
宇城支部						
八代支部						
人吉支部	・国県道及び市町村道パトロール 2社4名	・国県道及び市町村道パトロール 2社4名	・国県道及び市町村道パトロール 2社4名	・国県道及び市町村道パトロール 2社4名		
芦北支部						
天草支部						
建築部会	・応急危険度判定 2社2名	・応急危険度判定 2社2名				
舗装部会	・熊本市東部土木センター管内道路ガレキ撤去、舗装補修 25名 ・熊本市西部土木センター管内道路舗装補修 10名 ・熊本市北部土木センター管内道路舗装補修 6名 ・緑川舗装据付(国交省、土木協会) 20名	・東部土木センター管内ガレキ撤去 15名 ・西部土木センター管内アスファルト舗装 15名	・東部土木センター管内舗装擦り付け、ガレキ撤去 15名 ・西部土木センター管内アスファルト舗装 15名	・西部土木センター管内アスファルト舗装 15名	・東部土木センター管内舗装擦り付け、ブロック撤去 21名 ・西部土木センター管内舗装補修等 9名 ・北部土木センター管内巡視、ガレキ撤去 7名	・東部土木センター管内舗装擦り付け、ブロック撤去 26名 ・西部土木センター管内舗装補修等 37名 ・北部土木センター管内巡視、ガレキ撤去 8名

①熊本県建設業協会の活動

	5月8日(日)	5月9日(月)	5月10日(火)	5月11日(水)	出勤人数(延べ概要)	5月12日(木)	5月13日(金)
本部	・災害ベスト貸し出し数調査依頼	・土木部監理課と打合せ ・九地整技術管理課と打合せ	・情報収集(各支部へ状況確認など)	・国交省へ会員数報告		・政府災害対策本部依頼益城町下水道復旧についての管工事業者の調査	
熊本支部	・情報収集 4名 ・各市町道応急復旧東区17箇所、中央区12箇所、西区8箇所、南区21箇所、北区0箇所 ・柿原公園災害現場調査 3名 ・下水道緊急工事4カ所 6名	・情報収集 6名 ・各市町道ガレキ撤去東区54箇所、中央区0箇所、西区0箇所、南区0箇所、北区0箇所 5社15名	・情報収集 9名 ・各市町道ガレキ撤去東区1箇所、中央区34箇所、西区11箇所、南区20箇所、北区17箇所 6社20名 ・下水道緊急工事2カ所 6名 ・下水道管路維持課と協議 3名	・情報収集 12名 ・各市町道ガレキ撤去東区1箇所、中央区15箇所、西区6箇所、南区12箇所、東区29箇所、北区13箇所 7社30名 ・下水道緊急工事14カ所 9名	891	・情報収集 9名 ・各市町道ガレキ撤去東区1箇所、中央区26箇所、西区11箇所、南区8箇所、東区23箇所、北区4箇所 6社20名 ・下水道緊急工事2カ所 6名	・情報収集 9名 ・各市町道ガレキ撤去東区1箇所、中央区17箇所、西区11箇所、南区6箇所、東区13箇所、北区0箇所 4社12名
荒尾支部					4		
玉名支部					58		
鹿本支部		・山鹿市方保田自主パトロール 2名			64		
菊池支部	・県道45号阿蘇公園線土砂撤去 2名 ・県道23号菊池赤水線、ミルクロード交通誘導 4名 ・県道23号菊池赤水線、ミルクロードパトロール 3名	・県道45号阿蘇公園線土砂撤去 2名 ・県道23号菊池赤水線、ミルクロード交通誘導 4名 ・県道23号菊池赤水線、ミルクロードパトロール 3名	・県道23号菊池赤水線、ミルクロード交通誘導 4名 ・県道23号菊池赤水線、ミルクロードパトロール 3名 ・ミルクロード応急復旧 3名	・県道45号阿蘇公園線土砂撤去 6名 ・県道23号菊池赤水線、ミルクロード交通誘導 4名 ・県道23号菊池赤水線、ミルクロードパトロール 3名	937		
阿蘇支部	・県道111号阿蘇吉田線大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・県道11号別府一の宮線応急復旧 ・県道149号河陰阿蘇線迂回路設置 ・火の鳥温泉付近土のう作成 ・山王谷川大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・県道299号草千里浜栃木線土砂撤去 ・羅漢小野線(村道)大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・立野地区村道応急復旧 ・西原村舗装復旧	・県道11号別府一の宮線応急復旧 ・県道111号阿蘇吉田線土砂撤去	※一時中止 ・県道11号別府一の宮線応急復旧 ・県道149号河陰阿蘇線迂回路設置 ・県道299号草千里浜栃木線土砂撤去	・県道111号阿蘇吉田線大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・県道149号河陰阿蘇線迂回路設置 ・火の鳥温泉付近土のう作成 ・山王谷川大型土のう作成・設置、土砂撤去 ・県道28号熊本高森線応急復旧	199		
上益城支部	・県道57号益城矢部線、県道28号熊本高森線、国道443号、他上益城管内県道応急復旧(歩道など) 40人 ・木山川堤防嵩上げ 20社120名 ・県道50号熊本嘉島線沿いシート掛け ・国道445号線防護柵取り付け	・県道57号益城矢部線、県道28号熊本高森線、国道443号、他上益城管内県道応急復旧(歩道など) 40人 ・木山川堤防嵩上げ ・県道50号熊本嘉島線沿いシート掛け ・国道445号線防護柵取り付け	・木山川大型土のう作成・積み 100名	・木山川大型土のう作成・積み 100名	2,957		
宇城支部					0		
八代支部					382		
人吉支部					24		
芦北支部					201		
天草支部					160		
建築部会					60		
舗装部会	・東部土木センター管内舗装段差解消、ブロック撤去等 6名 ・西部土木センター管内舗装補修等 37名	・東部土木センター、西部土木センター、北部土木センター管内舗装補修、ブロック撤去等 5社25名	・東部土木センター、西部土木センター、北部土木センター管内舗装補修、ブロック撤去等 5社20名	・東部土木センター、西部土木センター、北部土木センター管内舗装補修、ブロック撤去等 6社30名	1,079	・東部土木センター、西部土木センター、北部土木センター管内舗装補修、ブロック撤去等 6社30名	

**1. 全国建設業協会の活動**  
 (4月14日 災害対策協力本部設置 4月19日義援金口座開設)

**②九州各県建設業協会の活動(熊本県建設業協会は除く)**

No.	支部名	要請元	作業内容
1	福岡県建設業協会	九州地方整備局	○4月18日 被災者支援物資を久留米支部の会員業者(1社)のトラックで輸送。 ・輸送物資はブルーシート、土嚢袋、飲料水、食料(乾パンなど)、仮設トイレ、電池、紙おむつ。
2	佐賀県建設業協会	武雄市役所	○4月15日 橘町R498号の緊急復旧に対応
3	長崎県建設業協会	宇土市	○4月22日 支援要請(カラーコーンなど)について22日に到着
4	宮崎県建設業協会		○4月22日 宮崎県高千穂地区建設業協会及び商工会にて南阿蘇地区の自主避難所へ生活物資を届けた(2tトラック4台、軽トラック2台) ○5月13日 宮崎県建設業協会会員企業2社(12名)が、避難所の夜間警備目的での照明作業に対応
5	大分県、鹿児島県の建設業協会	九州地方整備局	○4月16日 出動準備要請を受け待機。

## 2. 日本建設業連合会の活動

### 平成 28 年熊本地震への対応について

平成 28 年 5 月 18 日  
一般社団法人日本建設業連合会  
災害対策委員会

#### 1. 地震の状況

- 4 月 14 日に熊本県熊本地方を中心に震度 7 の地震が発生し、翌 4 月 16 日には熊本地方を中心に震度 6 強、阿蘇地方を中心に震度 6 強の地震が相次いだ。

発生時刻	震央地名	マグニチュード	最大震度
4 月 14 日 21 時 26 分	熊本県熊本地方	6.5	7
4 月 16 日 01 時 25 分	熊本県熊本地方	7.3	7
4 月 16 日 03 時 55 分	熊本県阿蘇地方	5.8	6 強

資料出所:気象庁

その後も、震度 1 以上の地震を 1,464 回観測している。(5 月 16 日 9:00 現在)

#### 2. 九州支部の体制

- 5 月 18 日現在、平日の 9:00 から 18:00 の間で事務局が対応に当たっている。

期間	体制
4 月 14 日	22:50 災害対策本部を設置 ※
4 月 15 日～4 月 19 日	0:00～24:00 3 班体制(3 交代)
4 月 20 日	7:00～22:00 2 班体制(2 交代)
4 月 21 日	8:00～22:00 4 班体制(4 交代)
4 月 22 日～4 月 26 日	8:00～22:00 3 班体制(3 交代)
4 月 27 日	9:00～18:00 2 班体制(2 交代)
4 月 28 日～5 月 8 日	9:00～18:00 支部会員会社 1 名と事務局 1～3 名の計 2～4 名体制
5 月 9 日～	9:00～18:00 事務局対応体制

※災害対策本部構成会社：大成建設、西松建設、梅林建設、大林組、鹿島建設、熊谷組、  
清水建設、安藤・間、鉄建建設、戸田建設

#### 3. 九州地整及び NEXCO 西日本等からの要請への対応状況

- 別紙参照

## 平成28年熊本地震への対応

(工事関係)

(28年5月16日現在)

日時	曜日	時間	要請者	要請内容	対応状況
4月15日	金	4:25	NEXCO西日本	九州道熊本益城IC付近秋津川橋(本線橋)の橋梁被害、盛土法面崩壊現場への技術者派遣要請、その後復旧要請	同日、現地調査後復旧方法についてNEXCO西日本と協議、その後の本震の影響により、19日に現地着手。現在上り線片側通行可、下り線施工中。
4月16日	土	8:40	NEXCO西日本	熊本IC料金所ゲートの天井板撤去要請	同日、現地調査を実施し、19日着手、27日完了。
4月16日	土	17:24	NEXCO西日本	大分道由布岳PA付近の法面崩壊土砂の撤去、運搬に関し、重機の調達要請、18日土留め工事用資機材要請	同日、ペイローダー(3台、オペレーター含む)にて着手、土留め工事も併せて着手。上り線施工中。
4月16日	土	20:45	NEXCO西日本	九州道(熊本IC～松橋IC)及び大分道(湯布院IC～日出IC)における橋梁被災状況調査のための技術者派遣要請、その後復旧要請	翌17日の現地調査の結果を踏まえ、NEXCO西日本と協議の結果、九州道3か所(神園跨道橋、栗原橋、府領跨道橋)、大分道1か所(福万川橋)は日建連担当。いずれも18日に着手。27日までに完了。
4月17日	日	14:00	九州地方整備局	阿蘇外輪山内側及びそこに大分、延岡側から搬入可能な重機の種類、台数の調査要請	翌18日整備局に調査結果報告。
4月19日	火	12:55	九州地方整備局	宇土市役所庁舎解体方法に関する技術者派遣要請	同日、技術者2名、解体専門技術者1名を現地派遣、22日再度技術者派遣、現在施工計画作成中。
4月21日	木	16:00	NEXCO西日本	九州道の跨道橋(日向2号橋)について撤去要請	同日、NEXCOと調整後、22日着手、27日完了。
4月22日	金	11:15	九州地方整備局	阿蘇大橋付近現地調査への技術者派遣要請	25日現地調査及び打ち合わせ。
4月22日	金	16:30	NEXCO西日本	九州道熊本IC付近PC橋サントル工事実施要請	翌23日に現地調査実施、26日工事着手、27日完了。
4月23日	土	10:20	九州地方整備局	緑川城南付近堤防亀裂対策に関する打ち合わせに参加要請	当該復旧工事は、地元業者で対応することとなり、日建連としての対応はなし。
4月26日	火	11:00	九州地方整備局	阿蘇大橋地区崩壊土砂撤去のための協力要請	27日九地整に災害応急対策協力調書を提出し、28日九州地整より施工会社特定の連絡あり。現在施工中。

## (調達関係)

日時	曜日	時間	要請者	要請内容	対応状況
4月20日	水	12:10	政府現地対策本部	ブルーシート3000枚以上調達要請	3000枚は他で調達済み。在庫量調査を実施(20日に整備局に報告)。
4月21日	木	10:00	政府現地対策本部	ブルーシート4000枚要請	21日中に4000枚グランメッセ熊本に納入(併せて土嚢大100、小10000枚も納入)。
4月21日	木	14:00	政府現地対策本部	土嚢調達可能量調査・調達要請	熊本県の要請により、調達可能量100,000枚を北九州市富士工業用品(株)に搬入(23日11時)、その後自衛隊により熊本へ運搬。
4月22日	金	13:30	熊本県警	バックホウ6台の手配要請	13:50に熊本県にて対応するとの連絡。
4月22日	金	15:50	熊本県警	バルーン照明2台手配要請	18:15に熊本県にて対応するとの連絡。
4月24日	日	11:00	九州地方整備局	耐候性土嚢1トンの在庫調査要請	25日九地整に報告、在庫69,500袋。
4月24日	日	12:10	九州地方整備局	仮設ハウスの在庫調査要請	12:20九地整に報告、在庫4坪210棟、3坪15棟。
4月24日	日	15:10	九州地方整備局	調達可能か否かの問い合わせ(甲佐町 カラーコーン300、道路規制看板4種20枚、御船町 ブルーシート500枚)	15:20九地整に調達可能な旨報告、調達要請はなし。
5月2日	月	15:54	政府現地対策本部	阿蘇市に対し土嚢5000枚、PPロープ500巻、ブルーシート調達要請	3日ヤマト運輸久山ターミナルへブルーシート1981枚、PPロープ170巻持込み。4日阿蘇市へ配送完了。

### 3. 港湾空港関係の建設業団体等の活動

1	一般社団法人 日本埋立浚渫協会	九州地方整備局	<p>○15日 対策本部設置。</p> <p>○15日 海翔丸による熊本への緊急支援物資輸送について検討。</p> <p>○16日 熊本港、八代港、大築島の直轄施設点検を実施。 熊本港 臨港道路被災箇所の応急復旧についての検討。</p> <p>○19日～27日 熊本港 臨港道路の被災箇所の応急復旧工事完了。(段差解消、仮設舗装等)</p> <p>○18日 別府港にて中国・四国・近畿地整船舶からの支援物資の荷下ろし、別府港湾・空港整備事務所(一時保管)へ陸上輸送。</p> <p>○20日 大分港にて清龍丸支援物資を荷下ろし、南阿蘇村、高森町へ陸上輸送。</p> <p>○21日 博多港にて白山支援物資を荷下ろし、御船町および嘉島町へ陸上搬送。</p> <p>○22日 白山支援物資を菊陽町及び熊本港湾・空港整備事務所へ陸上搬送。</p> <p>○26～28日三角港にて海翔丸による入浴支援対応。</p>
2	熊本県港湾建設協会	熊本港湾・空港整備事務所	<p>○19～20日 熊本港臨港道路の応急復旧完了。(段差解消)</p> <p>○21日～ 熊本港臨港道路応急復旧(仮設舗装工事)。</p>
3	大分県港湾建設協会	別府港湾・空港整備事務所	<p>○19日 別府港湾・空港整備事務所(一時保管場所)から阿蘇市、南阿蘇村、西原村へ陸上輸送。</p>
4	一般社団法人 海洋調査協会	九州地方整備局	<p>○19日 熊本港 泊地・航路施設点検(深淺測量)</p> <p>○19日～28日 八代港船舶動向把握調査</p>
5	一般社団法人 港湾技術コンサル タンツ協会	九州地方整備局	<p>○19日 熊本港にて熊本港大橋の施設点検</p>

#### 4. その他の建設業団体の活動

1	日本鳶工業連合会		<p>○4月17日 日鳶連事務局に対策本部を設置、現地の県連会長、会員との連絡網を構築。</p> <p>○下記避難所等に支援物資を配布。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月17日 熊本県立東稜高等学校 水(2L)400本＋毛布300枚</li> <li>・17日 山ノ内公園備蓄所 水(2L)400本＋毛布100枚</li> <li>・17日 熊本県鳶工業組合連合会事務局 水(2L)400本</li> <li>・19日 熊本県鳶工業組合連合会事務局 水、食料品、紙おむつ、簡易トイレ等</li> </ul>
2	プレストレスト・コンクリート建設業協会	九州地方整備局	<p>○4月15日 災害対策本部(本部及び現地)を設置。</p> <p>○16日 現地災害対策本部は、下記の「H28災害協定連絡網」等を作成し、九州地方整備局に提出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PC建協(九州支部)災害対策体制網</li> <li>・災害応急対策業務連絡担当者網</li> <li>・災害状況マップ(16日15時現在)</li> <li>・通行止めマップ(同上)</li> </ul>
3	全国管工事業協同組合連合会	厚生労働省健康局水道課及び現地の水道事業者	<p>○4月15日 水道事業者と協同で応急給水活動を開始。</p> <p>○16日 熊本市内において、市内の会員企業が漏水調査、復旧作業に着手。</p> <p>○18日 熊本県内の復旧作業の本格化に向け、九州支部、中国支部、四国支部が待機中。</p> <p>○18日 支援物資 ペットボトル水500ml、10,992本を熊本市へ輸送。</p> <p>○21日判明 全国の支部から23社、9単組、56名余が熊本市内で復旧工事の応援に当たっている。</p> <p>○22日判明 以下の熊本県、大分県の市町で組合員が復旧工事の応援に当たっている。益城町(宮崎市組合6名)、阿蘇市(大分市組合17名)、由布市(大分市組合7名、臼杵市組合1名)、別府市(大分市組合7名)、九重町(大分市組合2名)</p> <p>○25日 熊本市より要請を受けた日本水道協会地方支部等を経由して各ブロックへ応急復旧への応援依頼(38班、380名程度)があり、漏水調査、断水洗管作業、漏水修理等を実施予定。(5/2現在全て派遣済み)</p> <p>○27日 熊本市へ追加で20班200名の追加要請があり、宿泊先等が確保でき次第順次派遣予定。</p> <p>○5月4日 4日現在で全国の各支部から58班、約580名を熊本市、益城町、西原村に応急復旧応援のため派遣中。</p> <p>○5月15日 全国的な応援体制による応急復旧活動はほぼ終息。被害が大きかった益城町、御船町、西原村、南阿蘇村、阿蘇市等において九州支部、中国四国支部が引き続き対応中。</p>
4	全日本電気工事業工業組合連合会	熊本市及び九州電力	<p>○4月18日 熊本市から協力要請があり、全九州電気工事業協会青年部が支援物資の輸送を27日から実施予定。</p> <p>○数日前から熊本県電気工事業組合は停電後の住宅等への通電前の電気保安確認を実施中。</p> <p>○九州電力が実施している配電線・引込線の復旧工事に同社の委託電気工事会社として会員企業も協力。</p>
5	全日本漁港建設協会		<p>○4月19日 熊本県支部(天草)に支援物資の集積・分配拠点を設置し、全国の支部に支援物資の送付を依頼。</p>
6	全国解体工事業団体連合会		<p>○4月16日 災害対策本部を設置し、九州ブロック長を中心に情報収集体制を構築。</p>
7	全国室内工事業協会		<p>○4月18日 本部事務局に災害対策本部を設置、また、全国の9支部に支部災害対策本部を設置。</p>

8	建設業労働災害防止協会		<p>○4月21日以降 「平成28年熊本地震の復旧工事における労働災害防止対策の徹底について」4/21付厚労省通知を被災地に対し周知徹底。</p> <p>○28日 復旧工事が始まった際に安全指導者による現場パトロールを行うことを予定。また、被災地域以外の支部に対して、今後協力体制がとれるよう依頼文書を発出。</p>
9	日本グラウト協会		<p>○4月16日 災害対策特別委員会を設置。今後の国、地方公共団体、関係機関等からの要請があった場合に備え、会員各社で体制整備等を行う。</p>
10	全日本瓦工事業連盟		<p>○4月25日 九州ブロック協議会熊本地震対策本部を設置</p> <p>○30日 熊本県瓦工組合が現在の瓦屋根の補修工事の状況と悪質業者への注意を促すリーフレットを作成・配付するとともに、フェイスブックでも発信</p> <p>○5月6日 4月20日から5月6日までに全国各支部から熊本、大分の組合にブルーシート3,209枚を送付済み。</p> <p>○5月9日 熊本の会員の3社から九州ブロックの各社に応援要請。対応準備中。</p> <p>○5月17日 5/17～18全瓦連と全陶連が地震被害調査の合同チームを熊本に派遣。</p>
11	全国測量設計業協会連合会	熊本県	<p>○4月14日 全測連事務局に災害対策本部を設置。</p> <p>○15日 熊本県測量設計コンサルタンツ協会の会員企業が、被災状況の調査・把握等を実施。</p>
12	全国地質調査業協会連合会	熊本県	<p>○4月15日 熊本地質調査業協会の会員企業が、崩れた法面箇所等の調査の実施、データの提供等を実施。</p> <p>○18日 平成28年 熊本地震「復興支援 ボーリング柱状図 緊急公開サイト」を開設。</p>
13	建設コンサルタンツ協会	九州地方整備局 熊本県 熊本市	<p>○4月15日 九州支部に災害対策九州現地本部を設置。</p> <p>○15日 熊本河川国道事務所に道路の緊急点検の要員として18名派遣。</p> <p>○21日 熊本県からの協力要請を受け、県庁において県管理の橋梁の点検・概略補修の打ち合わせを実施。</p> <p>○21日 熊本県から道路法面復旧4箇所、鋼橋8橋、PC橋9橋、トンネル復旧1箇所の調査、災害査定設計の協力要請。</p> <p>○25日 21日に熊本県から要請のあった調査・設計を開始</p> <p>以下の要請を受け調査等を実施</p> <p>○26日 熊本市より異常時点検(橋梁431橋、トンネル5ヶ所、大型カルバート2ヶ所)の協力要請。</p> <p>○27日 九州地整よりテックフォース関連のシステム入力オペレータの派遣要請(28日午後から2週間程度、2～4名)。</p>